

災害時の対応確認

建コン協九州

建設コンサルタンツ協会九州支部（田中清支部長）は1日、協会本部と各支部との2022年度災害時対応演習を実施した。写真。午前11時に宮崎県日向灘沖を震源とするマグニチュード7・6の地震



が発生した想定の下、九州支部に現地本部を設置し、ウエ

ブ会議システムを使って初動時の情報伝達や支援体制を確認した。

福岡市内の九州支部には、田中支部長をはじめ防災委員が集まり、本部と支部、支部と会員各社との連絡・伝達網が正常に機能するかなどを確認した。

田中支部長は「実際に災害が起きた際にメールが送信できるとは限らない。また、福岡が被災した場合、このような会議を開けないかもしれない」と今後の課題を挙げた。